平成23年12月期　第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年8月8日

上場会社名　株式会社東計電算　　上場取引所　東
コード番号　4746　　ＵＲＬ　http://www.toukei.co.jp/
代表者　（役職名）　代表取締役会長　　（氏名）　甲田 博康
問合せ先責任者　（役職名）　取締役専務執行役員　　（氏名）　甲田 英毅　　TEL 044-430-1311
四半期報告書提出予定日　平成23年8月12日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成23年12月期第2四半期の連結業績（平成23年1月1日～平成23年6月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第2四半期	5,282	△9.0	547	△8.6	645	△5.1	363	△10.9
22年12月期第2四半期	5,805	11.6	599	△5.0	680	0.2	407	0.2

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
23年12月期第2四半期	39.58	－
22年12月期第2四半期	44.42	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
23年12月期第2四半期	13,593	11,783	86.3	1,278.16
22年12月期	14,190	11,849	83.2	1,285.62

（参考）自己資本　23年12月期第2四半期 11,736百万円　　22年12月期 11,805百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
22年12月期	－	－	－	40.00	40.00
23年12月期	－	－			
23年12月期(予想)			－	40.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成23年12月期の連結業績予想（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	10,717	△5.4	1,578	△0.6	1,723	△1.6	991	10.8	107.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

４．その他 （詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ：無

新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 ：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ：有

② ①以外の会計方針の変更 ：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年12月期2Q	9,350,000株	22年12月期	9,350,000株
② 期末自己株式数	23年12月期2Q	167,335株	22年12月期	167,335株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年12月期2Q	9,182,665株	22年12月期2Q	9,182,727株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１．平成23年５月９日に発表しました業績予想は、本資料において修正をしております。

２．上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．その他の情報 …… 3
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 3
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書 …… 6
（第２四半期連結累計期間） …… 6
（第２四半期連結会計期間） …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による半導体や自動車などの生産が減少し、輸出が大きく落ち込んだことに加え電力制限などの影響もあり生産活動が停滞したため、大幅に悪化しました。ただ、復旧が前倒しで進み、生産活動が正常化しつつあり、景気後退の動きは下げ止まり局面を迎える見通しとなっております。

当業界におきましても、ユーザー企業において今年度の設備投資計画は上方修正され、震災の影響を一時的なものとみなし、これまで手控えられてきた更新投資や増産投資を緩やかに増やしていく方針となっております。

このような環境のなかで、当社グループは、システムインテグレータとして、多様化するお客様のニーズにフレキシブルに対応するため、業種別ソリューション、アウトソーシング、ネットワークの３つの重点戦略を掲げ、積極的に営業展開を進めてまいりました。

具体的には、前期に収益が微増にとどまった反省を踏まえ、①業績低迷部門の課題の克服と利益計画の達成、②プロジェクト管理の充実、③業種別商品の機能拡充とＡＳＰ受託売上の拡大、④クラウドビジネスの展開、⑤営業日報の活用と情報の共有化に努めてまいりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高52億82万円（前年同期比９．０％減）、営業利益５億47百万円（同８．６％減）、経常利益６億45百万円（同５．１％減）、四半期純利益３億63百万円（同10．９％減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

①情報処理・ソフトウェア開発業務

情報処理・ソフトウェア開発業務としましては、ソフトウェア業務、システム運用業務、ファシリティサービス業務等であります。当第２四半期連結累計期間において前期のエントリー業務の特需の反動等があり、売上高は46億69百万円（前年同期比３．３％減）、営業利益は４億40百万円（同11．０％減）となりました。

②機器販売業務

機器販売業務としましては、サーバ、パソコン、プリンター、周辺機器等のハードウェアの販売業務であります。当第２四半期連結累計期間において前期の大量のハード販売の反動があり、売上高は４億59百万円（前年同期比43．２％減）、営業利益は56百万円（同０．７％増）となりました。

③リース等その他の業務

リース等その他の業務としましては、各種事務用機器のリース、ビル・マンションの不動産賃貸の業務であります。当第２四半期連結累計期間において取引先である建設業界の不況の影響を受け、売上高は１億53百万円（前年同期比７．８％減）、営業利益は50百万円（同５．０％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の変動状況

当第２四半期連結累計期間末における総資産は135億93百万円となり、主として投資有価証券の増加により前年同四半期連結累計期間末に比べて２億32百万円増加しました。総負債は18億９百万円となり、主として買掛金の減少により前年同四半期連結累計期間末に比べて３億30百万円減少しました。純資産は117億83百万円となり、主として利益剰余金が増加したことにより前年同四半期連結累計期間末に比べて５億63百万円増加しました。

②キャッシュフローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが６億63百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローが８億４百万円の減少、財務活動によるキャッシュ・フローが３億67百万円の減少となりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前年同四半期連結累計期間末と比較して26百万円減少し、８億35百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローの増加は、主として税金等調整前当期純利益６億17百万円によるものです。なお、前年同四半期連結累計期間は７億61百万円の増加でした。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローの減少は、主として有形固定資産の取得による支出３億50百万円及び投資有価証券取得による支出４億58百万円によるものです。なお、前年同四半期連結累計期間は５億円の減少でした。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローの減少は、主として配当金の支払額３億67百万円によるものです。なお、前年同四半期連結累計期間は３億49百万円の減少でした。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年12月期通期の業績予想につきましては、営業収益面ではデータエントリー業務及び機器販売業務の低迷により、当社の受注に影響が出る見通しとなったため下方修正いたしました。損益面につきましては不採算プロジェクトによる損失の発生及び前記売上高の減少の影響をうける見込みとなったため営業利益、経常利益及び当期純利益をそれぞれ下方修正いたしました。

詳細につきましては、本日平成23年８月８日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想の数値には、当社グループが発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定により算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要素や今後の経済状況、環境の変化等により、実際の業績は当該予想数値と異なる場合がありますのでご承知おきください。

２．その他の情報

（１）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産につきましては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第１四半期連結会計期間より「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準委員会　企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会　企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

なお、この変更による損益に与える影響はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成23年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	835,015	1,343,559
受取手形及び売掛金	1,037,561	1,487,534
商品	6,252	5,973
仕掛品	342,193	522,306
繰延税金資産	120,122	126,431
その他	98,709	99,601
貸倒引当金	△4,387	△7,187
流動資産合計	2,435,466	3,578,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,763,608	1,789,200
機械装置及び運搬具（純額）	100,355	108,210
土地	4,339,458	4,339,458
その他（純額）	625,124	424,014
有形固定資産合計	6,828,547	6,660,884
無形固定資産		
のれん	8,783	10,483
その他	8,918	9,983
無形固定資産合計	17,701	20,466
投資その他の資産		
投資有価証券	4,021,696	3,677,116
前払年金費用	24,098	25,555
繰延税金資産	197,107	153,420
その他	71,409	78,687
貸倒引当金	△2,611	△3,791
投資その他の資産合計	4,311,701	3,930,987
固定資産合計	11,157,950	10,612,339
資産合計	13,593,417	14,190,558

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成23年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	167,232	419,263
関係会社短期借入金	2,079	2,079
未払法人税等	253,110	363,260
賞与引当金	232,942	221,649
その他	1,115,047	1,292,432
流動負債合計	1,770,412	2,298,685
固定負債		
役員退職慰労引当金	29,933	32,465
その他	9,616	9,616
固定負債合計	39,549	42,082
負債合計	1,809,962	2,340,767
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,150	1,370,150
資本剰余金	1,302,350	1,302,350
利益剰余金	9,514,080	9,517,969
自己株式	△243,435	△243,435
株主資本合計	11,943,144	11,947,033
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△206,243	△141,603
評価・換算差額等合計	△206,243	△141,603
新株予約権	46,179	43,812
少数株主持分	374	549
純資産合計	11,783,454	11,849,791
負債純資産合計	13,593,417	14,190,558

（２）四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年１月１日 至　平成22年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	5,805,807	5,282,588
売上原価	4,290,859	3,886,069
売上総利益	1,514,947	1,396,519
販売費及び一般管理費	915,835	848,845
営業利益	599,112	547,673
営業外収益		
受取利息	24,381	30,555
受取配当金	57,221	52,179
有価証券売却益	329	－
デリバティブ評価益	3,605	4,092
雑収入	9,780	11,168
営業外収益合計	95,317	97,995
営業外費用		
支払利息	111	41
有価証券売却損	843	92
有価証券償還損	13,310	－
雑損失	30	132
営業外費用合計	14,295	267
経常利益	680,134	645,402
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,435	2,800
役員退職慰労引当金戻入額	－	650
特別利益合計	1,435	3,450
特別損失		
固定資産除却損	3,131	11,085
投資有価証券評価損	－	20,729
特別損失合計	3,131	31,814
税金等調整前四半期純利益	678,438	617,037
法人税、住民税及び事業税	258,849	246,748
法人税等調整額	11,699	6,857
法人税等合計	270,549	253,605
少数株主損益調整前四半期純利益	－	363,431
少数株主利益	5	13
四半期純利益	407,883	363,417

（第２四半期連結会計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	2,762,310	2,158,190
売上原価	2,230,566	1,663,569
売上総利益	531,744	494,620
販売費及び一般管理費	495,139	449,747
営業利益	36,605	44,872
営業外収益		
受取利息	11,825	15,852
受取配当金	46,179	39,417
有価証券売却益	329	－
デリバティブ評価益	△1,581	3,367
雑収入	5,582	5,205
営業外収益合計	62,335	63,842
営業外費用		
支払利息	64	37
雑損失	1	74
営業外費用合計	66	112
経常利益	98,873	108,603
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,435	2,800
新株予約権戻入益	－	△651
役員退職慰労引当金戻入額	－	650
特別利益合計	1,435	2,798
特別損失		
固定資産除却損	1,723	3,151
投資有価証券評価損	－	1,400
特別損失合計	1,723	4,551
税金等調整前四半期純利益	98,585	106,849
法人税、住民税及び事業税	△43,286	△31,311
法人税等調整額	79,626	89,641
法人税等合計	36,340	58,330
少数株主損益調整前四半期純利益	－	48,519
少数株主利益	4	6
四半期純利益	62,240	48,512

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年１月１日 至　平成22年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	678,438	617,037
減価償却費	211,613	210,388
のれん償却額	1,699	1,699
受取利息及び受取配当金	△81,603	△82,734
支払利息	111	41
固定資産除却損	3,131	11,085
投資有価証券評価損益（△は益）	－	20,729
デリバティブ評価損益（△は益）	△3,605	△4,092
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,501	△3,979
売上債権の増減額（△は増加）	168,143	449,972
たな卸資産の増減額（△は増加）	143,030	179,834
その他の流動資産の増減額（△は増加）	17,110	3,598
仕入債務の増減額（△は減少）	173,831	△252,031
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△246,636	△219,386
その他	26,801	8,760
小計	1,090,565	940,925
利息及び配当金の受取額	66,191	65,390
利息の支払額	△111	△41
法人税等の支払額	△395,271	△342,627
営業活動によるキャッシュ・フロー	761,375	663,646
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△475,141	△350,113
投資有価証券の取得による支出	△90,517	△458,607
投資有価証券の売却による収入	34,245	3,057
有価証券の償還による収入	31,160	－
子会社株式の取得による支出	△73	△146
貸付けによる支出	△280	△30
貸付金の回収による収入	600	960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500,007	△804,879
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△348,944	△367,306
その他	△59	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△349,004	△367,311
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△87,637	△508,544
現金及び現金同等物の期首残高	949,623	1,343,559
現金及び現金同等物の四半期末残高	861,986	835,015

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

［事業の種類別セグメント情報］

前第２四半期連結会計期間（自平成22年４月１日　至平成22年６月30日）

	情報処理・ソフトウェア開発業務（千円）	機器販売業務（千円）	リース等その他の業務（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,217,183	457,585	87,542	2,762,310	－	2,762,310
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	－	342	342	(342)	－
計	2,217,183	457,585	87,885	2,762,653	(342)	2,762,310
営業利益	10,537	1,029	25,037	36,605	－	36,605

前第２四半期連結累計期間（自平成22年 1月 1日　至平成22年 6月30日）

	情報処理・ソフトウェア開発業務（千円）	機器販売業務（千円）	リース等その他の業務（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,829,230	809,651	166,925	5,805,807	－	5,805,807
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	12	837	849	(849)	－
計	4,829,230	809,663	167,762	5,806,656	(849)	5,805,807
営業利益	494,381	56,427	48,302	599,112	－	599,112

（注）１．事業区分の方法

事業は、事業内容の実態を勘案して区分しております。

２．各区分に属する主要な内容

イ．情報処理・ソフトウェア開発業務

①　ソフトウェア開発業務［ＯＡ（オフィスオートメーション）系管理業務を中心としたアプリケーション開発、通信制御系等のソフトウェア開発等］

②　システム運用業務（システム開発後のシステム運用に係わる業務）

③　ファシリティサービス業務（エントリー業務の受託・運営管理、キーパンチャー派遣等）

ロ．機器販売業務

各種ＰＣ（パーソナルコンピュータ）及び周辺機器の販売

ハ．リース等その他の業務

コンピュータ関連、各種事務機器及び不動産の賃貸

［所在地別セグメント情報］

前第２四半期連結会計期間（自 平成22年４月１日　至 平成22年６月30日）及び前第２四半期連結累計期間（自 平成22年１月１日　至 平成22年６月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

［海外売上高］

前第２四半期連結会計期間（自 平成22年４月１日　至 平成22年６月30日）及び前第２四半期連結累計期間

（自 平成22年１月１日　至 平成22年６月30日）
海外売上高が連結売上高の10％未満であるため、記載を省略しております。

［セグメント情報］

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業は主にソフトウェア開発業務、システム運用業務及びファシリティサービス業務を営む情報処理・ソフトウェア開発業務、各種ＰＣ（パーソナルコンピュータ）及び周辺機器の販売を営む機器販売業務及びコンピュータ関連、各種事務機器及び不動産の賃貸を営むリース等その他の業務となっており、これらの３つを報告セグメントとしております。

２．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第２四半期連結累計期間（自平成23年１月１日　至平成23年６月30日）

	情報処理・ソフトウェア開発業務（千円）	機器販売業務（千円）	リース等その他の業務（千円）	計（千円）	調整額（千円）	四半期連結損益計算書計上額（注）（千円）
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	4,669,072	459,612	153,903	5,282,588	－	5,282,588
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	208	－	1,125	1,334	(1,334)	－
計	4,669,281	459,612	155,029	5,283,923	(1,334)	5,282,588
セグメント利益	440,135	56,829	50,708	547,673	－	547,673

（注）セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第２四半期連結会計期間（自平成23年４月１日　至平成23年６月30日）

	情報処理・ソフトウェア開発業務（千円）	機器販売業務（千円）	リース等その他の業務（千円）	計（千円）	調整額（千円）	四半期連結損益計算書計上額（注）（千円）
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1,907,446	170,485	80,258	2,158,190	－	2,158,190
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	144	－	717	861	(861)	－
計	1,907,590	170,485	80,975	2,159,051	(861)	2,158,190
セグメント利益	14,527	3,919	26,426	44,872	－	44,872

（注）セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（追加情報）

当第１四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準委員会企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会　企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。